

# 社会教育指導員を

森 裕子さん に 委嘱  
～国際理解教育の充実もめざす～

社会教育の指導者層の充実を図るため、平成二年度から社会教育指導員を設置してきました。これは、県の社会教育指導員設置事業の制度を導入したもので、指導員は、社会教育の特定分野についての直接指導、学習相談、または、社会教育関係団体の育成等にあたり、週に三日程度非常勤職員として社会教育課に勤務します。

今年度は、森さんから国際交流活動や婦人教育、ボランティア活動などを担当していただくことになり、その大きな成果が期待されます。

## 社会教育ガイド

### 5月の中央公民館事業 <会場は中央公民館>

#### ■暮らしの書

期日 5月18日(火)  
時間 午後1時30分  
講師 小木光興氏

#### ■女性教養セミナー

期日 5月中旬  
時間 午前9時30分  
講師 高橋ハナ氏

#### ■婦人大学

期日 5月12日(水)  
時間 午前10時  
内容 開講式、記念講演  
講師 新津市長 小林一三氏

#### ■高齢者大学

期日 5月下旬  
時間 午前10時  
内容 開講式、記念講演

#### ■春の文化祭

期日 6月5日～6月6日  
会場 横越村中央公民館  
内容 さつき展ほか

#### ○社会教育指導員の略歴



- ・横越村横越に在住
- ・新潟大学法文学部文学科卒(英文学専攻)
- ・COSMIC WOOD教室主宰

## 借りて読んで下さい 中央公民館購入図書案内

明	クリスリ	永井	大さく	栄尚な	学
・医者につける	こまで	渋谷根わら	な木	齊藤	
・孔子人間どか	で	本岩島	の愛し方	サンボーティス	
・良寛異聞	矢代本	松	い親たん	金藤澤	賢周平
・地の星	宮	松	ジナサン	内田	康夫
・名札のない荷物	平岩島	松	ボーティス		
・絹の道	ト	永井	雄一		
・母と娘の旅路	松	雄			
・小和田雅子さん	永井	敏明			
・美智子さまのおこ	河原				

第一位	春の日を母は無駄なく使いきる	(一本木)	小林	竹生
第二位	夕燕明日旅立ちの靴磨く	(一本木)	小林	千恵子
第三位	菜の花やしばし動かづ車椅子	(一本木)	小林	竹生
第四位	菜の花の近かき湖畔に絵具溶く	(一本木)	高橋	一夫
第五位	夕映の花菜が染める立ち佛	(一本木)	高橋	一夫
第六位	燕来る村に交通規制なし	(一本木)	小林	竹生
第七位	惜しまれる教師の異動燕来る	(一本木)	高橋	一夫
第八位	春日さす部屋いっぱいの嫁支度	(一本木)	高橋	一夫
第九位	野の風も菜の花に来て彩となる	(一本木)	高橋	一夫
第十位	菜の花や川の向ふに牛がなく	(一本木)	高橋	一夫

#### 〈絵画(油絵)教室生徒募集〉

今年度から絵画(油絵)の受講生を募集しています。絵画(油絵)に興味をお持ちの方は、村中央公民館に申込みを。(TEL 385-2043)

#### 〈文化協会加盟団体募集〉

横越村文化協会では、平成5年度の加盟団体を募集しています。加入希望の方は、5月20日まで事務局(村中央公民館TEL 385-2043)に申し込み下さい。

### 絵画(水彩画)サークル 会員募集

横越村文化協会では、さきに絵画(水彩画)教室を開催してきましたが、その愛好者がグループを作り、今後は、自主的に運営していくのが心強い。

絵画に興味を持ち、やってみたい方は、ぜひ参加して下さい。

講師 上野キミ氏  
期日 毎月第2、第4月曜日  
時間 午後1時30分～午後10時  
受講料 2,000円  
会場 横越村中央公民館

## 文芸欄 (公募作品)

### 句題 春の日、燕、菜の花



## 村の農業 (2)

### 今、農業がおもしろい 農業後継者が育つよう環境整備図る

有限会社 A F カガヤキ  
左から平野、坂井、桑原、立川、阿部、遠藤さん  
皆さん「農業は、おもしろいからやる気がでてくる」と言っている。

今農業がおもしろい  
有限会社 A F カガヤキの  
代表取締役の立川幸一さんは  
今まで幅6haを中心、  
長芋などをつくりいまし  
たが、自分で農業を続けて  
いくだけなら、比較的安定  
した収入を得られるが将来  
人化に踏み切ることにしま  
した。

この構想は、唐突でなく  
十数年前から機会が到来す  
れば共同経営しようと練  
りつけてきたもので、農  
地を維持するには法人化し  
ることを考えて、あえて法  
人化に踏み切ることにしま  
した。

この構想は、唐突でなく  
十数年前から機会が到来す  
れば共同経営しようと練  
りつけてきたもので、農  
地を維持するには法人化し  
ることを考えて、あえて法  
人化に踏み切ることにしま  
した。

この構想は、唐突でなく  
十数年前から機会が到来す  
れば共同経営しようと練  
りつけてきたもので、農  
地を維持するには法人化し  
ることを考えて、あえて法  
人化に踏み切ることにしま  
した。

この構想は、唐突でなく  
十数年前から機会が到来す  
れば共同経営ようと練  
りつけてきたもので、農  
地を維持するには法人化し  
ることを考えて、あえて法  
人化に踏み切ることにしま  
した。

この構想は、唐突でなく  
十数年前から機会が到来す  
れば共同経営ようと練<br